

中学校家庭科等向け

2024 年度版

リスクに備える
授業展開案（50 分）

1. 学習のねらい

- ・家庭生活に影響を及ぼすリスクの存在について知る
- ・リスクに備える方法として、公的保障・私的保障についてそれぞれの役割を学ぶ
- ・代表的な私的保障である、預貯金と民間保険について理解を深める

2. 授業の概要 (50分)

概要	学習内容とねらい
導入 (5分)	1. 将来について考えてみよう ★さまざまなライフイベントにお金がかかることを知り、収入を得るためには、将来の自分や家族のことについて考え、自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識する
展開① (20分)	2. リスクって何？ ★身の回りにあるリスクについてクイズを交えながら学び、リスクに備える方法として公的保障と私的保障について学ぶ
展開② (20分)	3. 民間保険って何？ ★代表的な私的保障である預貯金と民間保険について、そのしくみと特徴を理解する
まとめ (5分)	4. まとめ ★授業のふりかえりをする

3. 授業形式

- ・パワーポイントと生徒用ワークシートを用いた講義形式

4. 準備物

- ・生徒用ワークシート (WS) ・パソコン (パワーポイントが使える環境のもの) ・プロジェクター
- ・スクリーン ・筆記用具 (生徒)

～ 各種参考資料のご紹介 ～

1. 社会保険や生命保険等に関する情報提供ツール(動画・HP)

中学生作文コンクールサポート動画

生活設計やリスク管理、ならびに社会保険や生命保険などについて、わかりやすく動画で学ぶことができます。

<https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html>



生命保険を知る・学ぶ

生命保険に関する知っておきたい基礎知識や、生命保険・年金・医療・介護・税金に関するQ&A、出版物などを通して、最新かつ適切な情報をお届けします。

https://www.jili.or.jp/know_s_learns/



- ★授業時間が 50分以上 の場合
- ★授業展開案の内容を 補足 したい

【NEW】2. テーマ別「参考スライド集」



- ★授業内で補足資料としてご活用いただけるスライドをテーマ別にまとめた「参考スライド集(生命保険、社会保障制度、資産形成、働き方・キャリア、契約・消費者トラブルの計5種類)」を新たに作成しました！
- ★本展開案に各テーマの使用推奨箇所と各スライド番号を掲載しています。

5. 授業展開（詳細）

【図記号の説明】

○：スライドタイトル 【WS】ワークシート掲載
★：ポイント ★★★★★：重要ポイント (Q.)：発問

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
導入 5分		<p>1. 将来について考えてみよう</p> <p>○将来について考えてみよう</p> <p>★進学・独立(1人暮らし)といった近い将来について連想させる</p> <p>○さまざまなライフイベントがあるよ</p> <p>★代表的なライフイベントを示し、それぞれお金がかかることを確認する</p> <p>動画 (約5分)</p> <p>※生活設計と関連付けて、生命保険について説明する際の導入に活用ください。</p> <p>動画◎自分の将来とどう関係しているんだろう?</p> <p>中学生作文コンクールサポート動画</p> <p>https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html</p> 	<p>・代表的なライフイベントにはどれだけお金がかかるのを見てみよう。※金額はあくまで平均であることを補足する。</p>	<p>【働き方・キャリア】</p> <p>スライド4・13</p>  
		<p>○将来どんな生活がしたい【WS】書き込み</p> <p>★★★★ライフイベントにかかるお金を支払うためには、収入を得ることが必要であり、そのためには自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識させる</p>	<p>(Q)みんなは将来どんな生活がしたい。将来の自分や家族のことについて考えてみよう。</p>	<p>【働き方・キャリア】</p> <p>スライド2・3</p> 
展開 ① 20分		<p>2. リスクって何?</p> <p>○リスクって何?</p> <p>★リスクとは何か、リスクが起きるとお金が発生する場面があることについてイメージさせる</p>	<p>【用語】</p> <p>リスク：予想できない事態により経済的損失や不利益を被る可能性のこと</p>	

時間	スライド	内容	備考	参考スライド						
		<p>○事例「足の骨折で入院したら」 ★イラストを使ったアニメーションを通じてリスクが起きてしまった事例について具体的にイメージさせる</p>								
		<p>○考えてみよう【WS】書き込み ★日常生活の中にどんなリスクがあるのか、思いつくものを書き出させる</p>	<p>(Q) 日常生活の中に、どんなリスクがあるか思いつくものを書いてみよう</p>							
		<p>○どんなリスクがあるかな？ ★★日常生活の中でどんなリスクがあるかを想像させ、発生すると経済的な損失を被ることを認識させる</p>								
		<p>○リスクに関するクイズ①～③ ★リスクの発生データやリスクが発生したときにかかる金額を、クイズを使って紹介する ★リスクが他人事ではなく、身近なことだと認識させる</p>	<p>(Q) 三択クイズは挙手を求める</p>							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 33%;">リスクに関するクイズ①</th> <th style="width: 33%;">リスクに関するクイズ②</th> <th style="width: 33%;">リスクに関するクイズ③</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>【問題1】 交通事故はどれくらい発生しているの？</p> <p>A. 2分に1件 B. 10分に1件 C. 1時間に1件</p> <p>【答え】 A. 2分に1件 ⇒ 307,911件/年 約102秒に1件</p> </td> <td style="padding: 5px;"> <p>【問題2】 入院する人はどれくらいいるの？</p> <p>A. 2秒に1人 B. 20秒に1人 C. 2分に1人</p> <p>【答え】 A. 2秒に1人 ⇒ 41,155人/日 約2秒に1人</p> </td> <td style="padding: 5px;"> <p>【問題3】 被害にあった男性会社員への賠償額はいくらだった？</p> <p>男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。</p> <p>A. 100万円 B. 1,000万円 C. 1億円</p> <p>【答え】 C. 1億円 ⇒ 約9,266万円</p> </td> </tr> </table>	リスクに関するクイズ①	リスクに関するクイズ②	リスクに関するクイズ③	<p>【問題1】 交通事故はどれくらい発生しているの？</p> <p>A. 2分に1件 B. 10分に1件 C. 1時間に1件</p> <p>【答え】 A. 2分に1件 ⇒ 307,911件/年 約102秒に1件</p>	<p>【問題2】 入院する人はどれくらいいるの？</p> <p>A. 2秒に1人 B. 20秒に1人 C. 2分に1人</p> <p>【答え】 A. 2秒に1人 ⇒ 41,155人/日 約2秒に1人</p>	<p>【問題3】 被害にあった男性会社員への賠償額はいくらだった？</p> <p>男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。</p> <p>A. 100万円 B. 1,000万円 C. 1億円</p> <p>【答え】 C. 1億円 ⇒ 約9,266万円</p>		
リスクに関するクイズ①	リスクに関するクイズ②	リスクに関するクイズ③								
<p>【問題1】 交通事故はどれくらい発生しているの？</p> <p>A. 2分に1件 B. 10分に1件 C. 1時間に1件</p> <p>【答え】 A. 2分に1件 ⇒ 307,911件/年 約102秒に1件</p>	<p>【問題2】 入院する人はどれくらいいるの？</p> <p>A. 2秒に1人 B. 20秒に1人 C. 2分に1人</p> <p>【答え】 A. 2秒に1人 ⇒ 41,155人/日 約2秒に1人</p>	<p>【問題3】 被害にあった男性会社員への賠償額はいくらだった？</p> <p>男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。</p> <p>A. 100万円 B. 1,000万円 C. 1億円</p> <p>【答え】 C. 1億円 ⇒ 約9,266万円</p>								
		<p>○自分の身を守るために【WS】穴埋め ★★リスクに対する経済的な備えとして、公的保障、私的保障があることを説明する</p>	<p>【用語】 保障：ある状態が損なわれないように守るもの(もしものときに生活を守るもの)</p>							

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
		<p>中学生向け動画 (約7分) ※保険の説明の導入に活用ください。 動画⑤もしものときの支え「保険」について見 てみよう</p> <p>中学生作文コンクールサポート動画</p> <p>リスクに備えるために…… それぞれが 出し合う費用 500円 × 100人</p> <p>https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html</p>	<p>【用語】 社会保障制度：国民の安心や生活の安定を支えるセーフティネット</p> <p>・社会保障制度のうち、「リスクへの備え」としては社会保険が中心になる ・詳細な説明は避け、社会保険から様々な保障を受けられることを伝えられればよい</p>	
<p>展開 ② 20分</p>		<p>3. 民間保険って何？ ○自分の身を守るために (再掲) ★★私的保障の代表的なものに「預貯金」と「民間保険」があることを確認する</p> <p>○保険のしくみ①② ★保険のしくみについて単純化した例で説明する</p>		
		<p>＜ストーリー・スクリプト＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100人の部員がいるサッカーチームがある ・毎年5人の部員が骨折すると仮定する ・対策をしてもケガは減らない ・治療には費用がひとり1万円かかる <p>(次スライド)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そこである部員が思いついた「全員であらかじめ治療にかかる費用を準備しておけばよいのでは」 ・治療に係る費用はチーム全体で1万円×5人=5万円 ・5万円を100人で準備すればよいので、5万円÷100人=ひとり年間500円 ・骨折した生徒は1万円を受け取り、治療費にあてることができる 	<p>保険のしくみ①</p> <p>100人の部員がいるサッカーチーム → 毎年5人の部員が骨折をしている → 対策をしてもケガは減らない... → 治療にかかる費用は1人10,000円</p> <p>保険のしくみ②</p> <p>全員で治療にかかる費用を準備すればよいのでは？ → 治療にかかる費用は全員分10,000円×5人 → 50,000円 → 50,000円÷100人 → 1人あたり年間500円 → 骨折した生徒は10,000円を受け取り、治療費にあてる</p>	
		<p>○保険のしくみ③ ★単純化した例を、一つの図で示し、理解を深める</p>	<p>・全員が少しの負担でリスクに備えることができると補足する。</p>	

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
		<p>○生命保険と損害保険 ★民間保険には、生命保険と損害保険があり、保険の対象が異なることを説明する</p>		<p>【生命保険(クイズ編)】 スライド4~7</p>
		<p>○どのくらいの家族が契約しているの? ★クイズにより、データを用いて「生命保険」の特徴や種類について学ぶ</p>		<p>何件契約しているの? 【問題】 家族で契約している生命保険の件数は平均で何件? 【答え】 平均3.9件</p>
		<p>○様々な「民間保険」 ★生命保険はリスクに応じてさまざまな種類があることを説明する</p>		<p>いくら払っているの? 【問題】 家族が1年間で保険会社に支払っているお金(保険料)はいくら? 【答え】 平均37.1万円</p>
		<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い① ★預貯金と民間保険のしくみの違いを理解する</p>		<p>いくら受け取れるの? 【問題】 世帯主が亡くなった場合、ご家族に備えて、いくらのお金(保険金)を受け取れる契約をしている? 【答え】 平均1,398万円</p>
		<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い② ★預貯金と民間保険の特徴を理解する</p>		<p>保険会社全体でいくら支払われているの? 【問題】 1年間で国内の生命保険会社から生命保険に契約している人に支払われるお金(保険金)はいくら? 【答え】 約39.8兆円</p>
		<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い③ ★預貯金と民間保険それぞれのメリット、デメリットを理解する ★★★預貯金と保険どちらが良いかではなく、それぞれの特徴を押さえて使い分けることが大事であることを認識させる</p>		<p>【資産形成】 スライド2~5 家計を3つに分けて考えてみよう 「預貯金」が貯めやすい理由 金融商品を選ぶときの3つのポイント</p>

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
まとめ 10分		<p>4. まとめ ○まとめクイズ①～③ ★クイズ形式により、学んだことを復習する</p>		
		<p>○まとめ【WS】穴埋め ★★★学んだ内容のポイントをふりかえる</p> <p>○最後に・・・ 【WS】●今日学んだことや気づいたことについて書いてみよう ★★★自分から情報を集めようとする姿勢が大切であることを伝える ★WSに穴埋めした内容などを振り返りながら今日の授業で学んだことを考えさせる。 ※グループで考えても良い ※問いかけの内容についてはアレンジ可能。 例)・「今日学んだことはこれからの自分の人生にどう生かせるか」 ・「自分にとって一番備えなければいけないリスクは何だと思うか」</p>		

□監修

大藪 千穂 (岐阜大学教育学部 教授)

□2024年度版編集協力 (50音順) (所属は2024年3月時点)

池垣 陽子 (埼玉県立蓮田松韻高等学校 教諭)	谷 昌之 (大阪府立天王寺高等学校 教諭)
石坂 美樹 (青山学院高等部 教諭)	竝川 幸子 (京都府立洛北高等学校 教諭)
岩澤 未奈 (東京都立国際高等学校 教諭)	新村 恭子 (東京都立晴海総合高等学校 教諭)
内田 文子 (東京都立三鷹中等教育学校)	三野 直子 (東京都立竹早高等学校 教諭)
川邊 綾子 (海城中学高等学校 教諭)	若月 温美 (東葉高等学校 教諭)
小鐘 純子 (園田学園高等学校 教諭)	